

貧困問題に関するアンケート回答・北関東 2009年8月7日集計

選挙区	政党	議員名	発送	返信	I	回答Iの理由	II	回答IIの理由	III	回答IIIの理由	IV	回答IVの理由
茨城1区	自民党	赤城徳彦	○	○	2	「考えない」というより、「分からない」というのが本音です。「1-貧困率」つまり、0.85に含まれる国のサービスと、例えばデンマーク0.95に含まれるサービスの水準がどのように違うか分からないからです。	2	貧困率の測定はその結果によって扶助しようとする場合、その水準の正否をめぐり、大きな問題が予想されます。利用の目的をはっきりさせないと混乱が生ずると思います。	1		1	
茨城2区	自民党	額賀福志郎	○									
茨城3区	自民党	葉梨康弘	○									
茨城4区	自民党	梶山弘志	○									
茨城5区	自民党	岡部英明	○									
茨城6区	自民党	丹羽雄哉	○									
茨城7区	自民党	永岡桂子	○									
栃木1区	自民党	船田 元	○									
栃木2区	自民党	西川公也	○									
栃木3区	自民党	森山真弓	○									
栃木4区	自民党	佐藤 勉	○									
栃木5区	自民党	茂木敏充	○									
群馬1区	自民党	尾身幸次	○									
群馬2区	自民党	笹川 堯	○									
群馬3区	自民党	谷津義男	○									
群馬4区	自民党	福田康夫	○									
群馬5区	自民党	小淵優子	○									
埼玉1区	自民党	金子善次郎	○									
埼玉2区	自民党	新藤義孝	○									
埼玉3区	自民党	今井 宏	○									
埼玉4区	自民党	早川忠孝	○									
埼玉5区	自民党	牧原秀樹	○									
埼玉6区	自民党	中根一幸	○									
埼玉7区	自民党	中野 清	○									
埼玉8区	自民党	柴山昌彦	○	○	1	絶対的な生活水準の低い世帯をなくしていくことが政策上求められる。	1	「公認」とするかはともかく、諸外国と比較するべき「貧困率」を持つことは望ましかろう。	△	非正規雇用そのものの数(率)も問題だが、その待遇の改善が大きな課題だと考える。(同一労働、同一待遇を目指す)	△	状況に応じて検討するべき。

埼玉7区	民主党	小宮山泰子	○									
埼玉8区	民主党	おのづか勝俊	○									
埼玉9区	民主党	五十嵐文彦	○	○	1	日本には従来本格的な貧困対策がなかった。このままでは、社会保障制度(年金・医療・介護)などが崩壊する。	1	国民の平均所得の半分以下の所得階層を貧困層とする相対的貧困率を国として認めるべき。	1	若者の間では50%を上回る非正規率となっており、社会不安を招くレベルに達している。	1	公共事業計画を優先し、社会保障を抑制する政策は国民生活を無視するもの。
埼玉10区	民主党	松崎哲久	○									
埼玉12区	民主党	本多平直	○	○	1		1		1		1	
埼玉13区	民主党	森岡洋一郎	○									
埼玉14区	民主党	中野 譲	○									
埼玉15区	民主党	高山智司	○	○	1		1		1		1	
比例区	公明党	石井啓一	○									
比例区	公明党	遠藤乙彦	○									
比例区	公明党	長沢広明	○									
茨城1区	共産党	田谷武夫	○	○	1	格差拡大の最大の要因は非正規労働者の拡大であり、人間らしい労働のルールをつくるのは政治の責任である。	1	貧困率を測定し、貧困の削減目標を立て、貧困対策に取り組むべきである。	1	雇用は正社員が当たり前の社会をつくる。	1	社会保障費を削減してきたため、所得の少ない人が社会保障から排除されてきた。
栃木1区	共産党	小池一徳	○	○	1	国際的にもきわめて高い水準であり、国が重点的に取り上げなければならない課題です。	1	一定水準以下の生活は国が責任をもって改善をはかるようにすべきです。そのために実態を調査しておかねばなりません。	1	非正規雇用は国民生活を不安定にし、将来への希望を奪い取ってしまいました。したがって対処すべき重大な問題です。	1	この社会保障費の削減が国民の暮らしを根底から破壊する方向へ導いてきた。絶対に再現させるべきではありません。
群馬1区	共産党	酒井宏明	○	○	1	一方で大企業は莫大な内部留保を抱え、巨額の報酬を得る人達がいいます。政治の出番です。	1	憲法25条の精神に照らして当然のことです。	1	こんな状態が続けば日本に未来はありません。企業にとってもその健全な発展が脅かされることになるでしょう。	1	撤回は当然。社会保障の拡充のため思い切った財政処置をとるべき(消費税増税でなく)
埼玉1区	共産党	伊藤 岳	○	○	1	わが国の相対的貧困率が15%以上という高い比率を示していることは極めて深刻な事態です。貧困問題に真正面から向き合い、政策的な対応をとらない限り貧困と格差がますます拡大し、犯罪の多発化や少子化などの社会的な歪みが益々大きくなる。	1	政府として貧困率を測定することは、社会保障制度が現実に機能し、貧困者の救済しているかどうかの実態を把握し、制度から漏れている人々を救済するための対策を講じる上で欠かせない調査であると考えます。	1	「使い捨て」の不安定雇用が全労働社の3分の1を超え、年収200万円に満たない「働く貧困層」が一千万人を超えている実態は、わが国の機材と産業のまともな発展と社会の安定にとってこれ以上放置できない問題だから。	1	社会保障費の抑制策の結果、医療、年金、介護、障害者福祉などがズタズタにされ、社会的弱者が真っ先に社会保障制度から排除されてきました。社会的弱者の負担軽減と将来不安の解消を図る上で、生Sかうの転換は待ったなしです。
埼玉2区	共産党	村岡まさつぐ	○									

比例区	幸福実現党	石川悦男	○								
比例区	幸福実現党	緑川風子	○								
栃木3区	みんなの党	渡辺喜美	○								
茨城7区	無所属	中村喜四郎	○								
栃木4区	無所属	植竹哲也	○								
群馬1区	無所属	山田 晶	○	○	1		1		1		1
群馬3区	無所属	長谷川嘉一	○	○	1		1		1		1
埼玉2区	無所属	臼田敦伸	×								
埼玉2区	無所属	浜口 聡	×								
埼玉7区	無所属	山田将之	×								
埼玉11区	無所属	小泉龍司	○								
埼玉13区	無所属	武山百合子	○								